

(仮称) 四番町公共施設整備について (素案) ・寄せられたご意見に対する区の考え方

No.	意見の概略	区の考え方
1	税金の無駄遣い・使い方が不適當	<ul style="list-style-type: none"> ・四番町の各住宅では、入居者の生活に支障が出ないよう、屋上防水改修や給排水管改修などを行いました。これは保全を目的としたもので、築30年以上が経過した住宅の劣化を避けることはできません。 ・当初計画どおり各住宅を1棟ずつ改築する方法では、居住者・地域への騒音・振動の負担、仮住居への移転負担の不均衡、工事費負担増などの影響が大きいため、皆さんにとって最も望ましいものとして、1棟での一体的整備に計画を変更したもので、これにより現施設の仮移転が必要となりました。 ・(仮称) 麴町仮住宅は、バリアフリー、プライバシー、セキュリティの機能以外に、福祉や環境面への配慮、安全で快適な住環境の確保といった時代の要請に応じたサービスが求められており、一定のコストを要することはやむを得ないと考えています。仮住宅の有効活用策の検討も進めていき、地域の課題解決に資する公共施設として運用していきます。 ・(仮称) 四番町公共施設は、バリアフリーやユニバーサルデザイン、環境への配慮、長寿命化やライフサイクルコスト低減、耐震性能も確保し、周辺環境と調和し、多くの区民の利用に必要な機能を盛り込んで、予定額を想定しました。現在の施設機能を全て確保し、上記のような抜本的な機能改善や拡充を図るためには、一体的な建替えによる整備が必要になります。 ・いずれも長期的な視野に立ち最善の施設運営となるよう、取り組んでまいります。
2	四番町アパートの居住者の多くは現状に満足。不便な平河町への引越しを望んでいない。	<p>居住者の方にはこれまでも説明会や個別の相談を通じて、仮住宅への移転や整備について説明し、ご意見をお聞きしてきました。居住者の方それぞれに個別の事情や考えがあることから、今後も入居者に寄り添い、移転に関するご相談を続けていきたいと考えています。</p>
3	<ul style="list-style-type: none"> ・住民の意見聴取をしていない ・住民参加の議論をするべき 	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称) 麴町仮住宅の有効活用策について、地域の課題解決に資する施設となるよう、旧千代田保健所麴町庁舎跡地利用検討協議会での検討を踏まえてまとめていくことにしています。 ・検討協議会は、委員によるご議論の他に、地域の方からも意見表明ができる拡大協議会に準じて開催しており、これまでに仮住宅の規模や余剰住戸の扱いのほか、地下鉄出入口の新設等の提案もいただきました。皆様からご意見をいただきながら、仮住宅後の有効活用策をまとめていきます。 ・(仮称) 四番町施設の整備については、今回の意見公募の他にも、各種の説明会などでの施設整備に関するご意見もいただき、区としての方向性を検討していきます。その上で区議会への報告を行い、施設整備について審議をお願いしていきます。
4	四番町アパートを建替えず現状のままとし、四番町住宅を改修を希望	<ul style="list-style-type: none"> ・四番町の各住宅では、入居者の生活に支障が出ないよう、屋上防水改修や給排水管改修などを行いました。これは保全を目的としたもので、築30年以上が経過した住宅の劣化を避けることはできません。 ・入居者の方には、これまでも説明会や個別の相談を通じて、仮住宅への移転や整備について説明し、ご意見をお聞きしてきました。入居者の方それぞれに個別の事情や考えがあることから、今後も入居者に寄り添い、移転に関するご相談を続けていきます。
5	素案の内容が曖昧で、納得できない	<ul style="list-style-type: none"> ・公営住宅等長寿命化計画は、一時期に集中して整備した公営住宅が老朽化し、機能更新を計画的に行えるよう平準化を図るため、ここ10年間のランニングコストの縮減の道筋を立てたものです。この計画の策定後に、区の基本計画「ちよだみらいプロジェクト」や「住宅基本計画」を改訂しましたが、長寿命化計画に基づく予防保全的な管理や改善を計画的に行いつつ、住宅の老朽度や立地する地域の特性、併設施設の状況等を整理し、大規模改修や建替えを計画的・効率的に進めることにしています。 ・昭和期の住宅は、当時意識の薄かったバリアフリー、プライバシー、セキュリティといった時代の要請に応じたサービスの提供が困難であり、時代の変化に対応した施設となっていません。四番町アパートは建替えによる整備により、施設利用の効率性向上や工期短縮の効果が期待できるため、隣接する四番町住宅等との1棟一体的整備を採用したものです。
6	<ul style="list-style-type: none"> ・仮住宅建設の費用を区民に知らせ、四番町公共施設整備について区民の協働・参画を希望 ・立ち止まって慎重な検討を希望 	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称) 麴町仮住宅の整備費については、当該年度の予算の概要に記載し広く周知を行っています。今後も予算などの周知内容について、充実を図ってまいります。 ・入居者の方には、これまでも説明会や個別の相談を通じて、仮住宅への移転や整備について説明し、ご意見をお聞きしてきました。入居者の方それぞれに個別の事情や考えがあることから、今後も入居者に寄り添い、移転に関するご相談を続けていきます。 ・(仮称) 四番町施設の整備については、今回の意見公募の他にも、各種の説明会などでの施設整備に関するご意見もいただき、区としての方向性を検討していきます。
7	住宅と他施設との合築に反対	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の複合化は、都心の立地において用地の確保が容易でない状況の中、当該地域における行政需要などを考慮し、必要とされるサービスを提供できる機能を確保するために行ってきたものです。 ・(仮称) 四番町公共施設整備にあつては、現在の機能を維持したまま、必要となる機能については、その拡充を目指したものであり、施設の有効利用と機能面の充実の両面が期待できる計画としたものです。
8	施設に番町文人館・番町文学館の併設を希望	<p>新施設は、保育園、児童館、住宅、図書館、集会室を想定しています。その中でエントランス（入り口）について、ギャラリーコーナー等を設け、定期的な企画展示などの検討をしていきます。</p>
9	四番町保育園の受入数を増やすことを最優先にできない施設は必要か	<p>区立保育園は地域の基幹園としての役割もあり、地域の私立保育園との連携などを踏まえ、広い園庭や病後児保育が必要です。保育の適正規模として定員100名規模で計画していきます。</p>